

自分を好きになる

発行日 平成30年12月26日

◎第2回生徒総会



12月22日（金）に生徒総会が行われました。この総会において「ともに」のスローガンを合い言葉に、3年生を中心として充実した生徒会活動が今年度もできたことが確認されました。また、来年度の生徒会役員の発表もありました。先輩たちが築いてきた良き伝統を更に発展させてくれることを期待しています。



◎2学期終業式 校長講話より

※一部省略（文責：森川）

「坂中生よ 大志を抱け」

坂城町中学生アメリカ教育交流事業に関する事前視察報告

坂城町では、小学生が中国上海へ、高校生がタイへの海外教育交流事業を行い、国際交流を推進しています。皆さんの中にも小学生時代、中国へ行った人もたくさんいると思います。この度、来年度より中学生もアメリカシリコンバレーへの海外教育交流が計画されています。IT世界最先端の都市を訪れることで、世界に羽ばたく人材を育てたいという町長さんからの願いから計画された事業です。その事前視察として11月12日から16日まで坂城町英語教育コーディネーターの和田先生とともに米国カリフォルニア州サンフランシスコ市とシリコンバレーと言われているサンノゼ市周辺地区を視察・調査してきました。

【1日目】11月12日（月）の午前11時に坂城を出発し、現地時間午前9時過ぎに**サンフランシスコ国際空港**に到着しました。日本とカリフォルニアの時差は17時間、月曜日の夕方出発して、着いたのは月曜日の午前中、なんか変な気持ちになりました。空港で待っていてくれたのは、**JTB** サンフランシスコ支店の宮坂支店長とガイド金松さんでした。持参した資料を示して、研修の目的やイメージ、参加予定数などを共有し、金松さんからの提案でスタンフォード大学をまず視察することにしました。

スタンフォード大学は、アメリカでも有数の大学です。その敷地は広大で、993万坪といえますから33km²。54km²ある坂城町の3分の2くらいの広さがあります。

次に行ったのは、**富士通のOpen Innovation Gateway**。そこでは、Senior DirectorのMohi Uddin Ahmed博士とManagerの大橋 竜馬氏に対応していただきました。Mohi Ahmed博士に「ただ見て帰るという研修でなく、人と出会い、その人の思いや志をきいたり、生徒自身の夢を語ったりするなど対話をしたい」「アメリカでの経験や得たことを他の生徒に伝えて共有してほしい」という思いを伝えました。「昔からある地域でホームステイをすることでシリコンバレーの変遷や地域の人の思いを聞くことができるのではないか」と提案をいただき、具体的にRed Wood Middle Schoolを紹介していただきました。大橋氏からは日本人の先生や中2にあたる日本人の生徒がいるLos Gatos High Schoolを提案いただきました。

【2日目】11月13日（火）は、まず**テック・イノベーション博物館**を視察しました。サンノゼ市と郊外にある約300の企業からの寄付金で設立された博物館です。

次にホームステイ候補地を視察しました。サンノゼ日系移民博物館では当時移民が使っていた農作業具や生活用品、第二次世界大戦時の日系収容所の生活の様子が展示してあり、異国に渡った日本人がたくましく生き抜いた歴史が学べます。ホームステイ候補地のサンタクララ、ミルピタスを車窓から見学。シリコンバレー勤務者のベッドタウンで、オレンジやプールの畑だったところが転用された比較的新しい建売の住宅地でした。レッドウッド中学校。閑静な住宅街の中学校で、学校訪問の候補の一つです。

【3日目】11月14日（水）は、シリコンバレーの視察です。Twitter 本社は車窓から見学し You Tube 本社では降車して正面の看板を撮影しました。Apple 本社、新社屋は、（東京ドームの3つ分）くらい広大で、バーチャルであるが最先端の企業を最先端の技を使って見ることができるのは中学生に良い体験になりそうです。ロスガトス・ハイスクールは、シリコンバレーで働く日本人が多く住む地域にある学校で、この学校には日本人の先生、日本人生徒がいるそうです。日本語を学んでいたり日本に興味があったりする生徒がいれば授業参観だけでなく交流などもできるかもしれません。

まとめ

坂城町中学生アメリカ海外教育交流事業の主眼は、「**大志を抱く**」ことです。世界テクノロジー最先端の街として有名なカリフォルニア州シリコンバレーを訪れ、単なる観光旅行とはしたくありません。訪問時期は2学年の春休みを予定しています。坂城中学校では、毎年クラス替えをすることから、通常3年4月に実施していた修学旅行を2年3月に研修旅行として実施する計画でいます。研修旅行で京都・奈良を旅行することにより、日本人としてのアイデンティティーを高め、その上で、異文化体験を計画しています。アメリカシリコンバレーを訪れ、現地でホームステイすることにより、**異文化の生活を体験し、現地の方と交流するとともに、現地中学校を参観し、同年代の学生と交流を深め、また、世界から集まる大学の留学生や現地企業で活躍する人々との対談を通して、世界情勢を知るとともに、自分の夢を語り、将来に対する志を高めることを目指しています。**

帰国後は、アメリカ視察を通して肌で感じ取った異文化について、友に語り、坂城中生徒全体に**大志を抱くことの大切さを広めてくれることを期待しています。**

今後は現地交流中学校と連絡をとりながら準備をすすめていきたいと思います。

明日から冬休みに入ります。ぜひ皆さんには「大きな志」を持ってもらいたいと思います。新しい年の始まり。将来に向けた夢を是非考えてみてください。1月8日には3学期が始まります。新たな目標を胸に、全員元気で登校することを待っています。これで校長先生の話が終わります。みなさんよいお年をお迎えください。

【連絡】〈防寒着について〉

保護者懇談会で、防寒着の着用について質問がでましたので、連絡いたします。

防寒着については、過去には色や形状、ウィンドブレーカーは上だけにする等の規制がありましたが、現在は特に規制は設けておりません。4月当初配布した「生活の決まり」には、「11月中旬頃から着てよい。ウィンドブレーカーでもよい。」としてありますので、家にあるものを着用してください。

なお、学校では、制服の下に黒か紺のセーターの着用を認めており、防寒着は制服の上に着てくるよう指導しております。ご家庭においても、色や形状が華美になりすぎないように留意し、中学生らしさを逸脱しないようにご配慮いただきたく存じます。

ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。